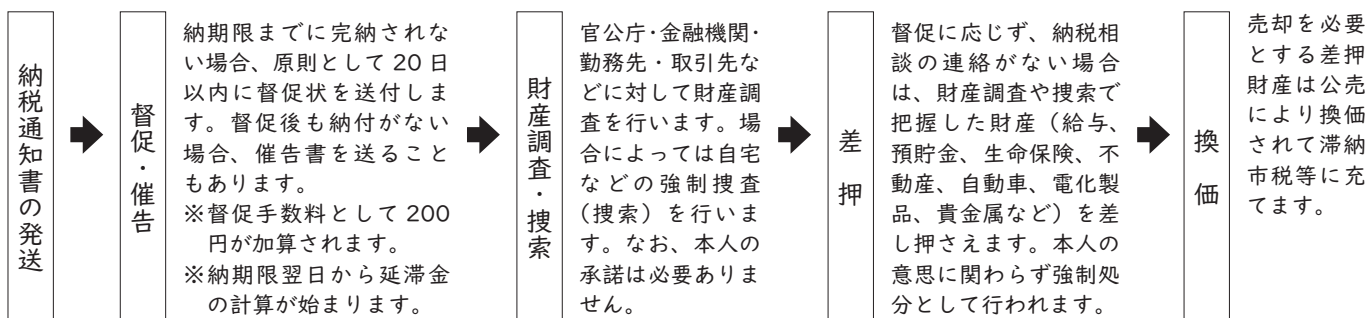


# 宿毛市の滞納処分強化の取り組み

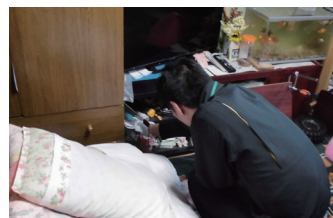
市税等を滞納したまま放置されると、滞納している人の財産（給与、預貯金、生命保険、不動産、自動車、電化製品、貴金属など）を差し押さえます。

## 滞納処分の流れ



## 家宅搜索

税金は、納税者の皆さんが定められた期間内に自ら納めていただくものです。納期限までに納付がない場合は「滞納」となり、督促後も未納の場合は、地方税法等に基づいた滞納処分を行うことになります。市では重要な自主財源である市税等を確保するため、納めていただいた人との公平性を保つためにも、納税に誠意が見られない人に対し、財産を差し押さえるなどの滞納処分を行っています。また、財産調査の一環として家宅搜索を行うこともあり、差し押さえた財産などをインターネット公売により換価して滞納税へ充てるなど厳しい処分を実施しています。



※家宅搜索の様子(昨年度実施分)

## 市税等の滞納整理Q & A

### Q. うっかり納期限が過ぎてしまいました。

A. 督促手数料や延滞金が加算される場合がありますが、納期限を過ぎても、納付書裏面記載の金融機関や市役所・支所で納付することができます。

### Q. 滞納を放置していたらどうなりますか？

A. 納期限の翌日から延滞金が計算され、納期限後20日以内に督促状を送付します。督促等に応じず、納税相談等の連絡もなく市税を滞納したままであれば、公平を保つため、財産の差し押さえを行い、滞納している税金に充てる手続きを進めていきます。

### Q. 借金があるから税金が払えません。

A. 借金は個人がつくるものです。法律によって、税金はすべての債務(借金含む)に優先すると定められているため、個人債務よりも税金が優先されます。

### Q. 本人の承諾なしに財産が差し押さえられた。事前に通知するべきではないか。

A. 納税通知書や督促状で差し押さえ等の滞納処分について通知していますので、差し押さえの前にはあらかじめ通知は行いません。

### Q. 会社に滞納が知られた。銀行口座から勝手にお金がおろされた。個人情報保護法違反、プライバシーの侵害、憲法違反だ。

A. 税金を滞納すると、国税徴収法・地方税法に基づき財産すべてに対する調査権限が発生します。この権限によって勤務先や銀行など調査された機関は調査に協力しなければなりません。これら税金の滞納がある場合の財産調査は個人情報保護法には抵触しません。また、「納税の義務」は憲法で定められています。

### Q. 家まで集金に来てくれたら払うのに。

A. 現在では滞納を理由に市職員が家まで集金に行くことは公平性の点からありません。大多数の方々は期限内にご自身で都合をつけてお支払いされています。口座振替をご検討ください。

### Q. 忙しいので金融機関や市役所が開いている時間に納付できない。

A. 休日・夜間窓口をご利用ください。毎月第2・第4木曜に19時まで、また毎月第4日曜には9時から17時まで納税相談窓口を設けています。日程は広報や宿毛市防災アプリでご確認ください。介護保険料や後期高齢者医療保険料も、納付書を持参いただければ納付できます。

### Q. コンビニ納付ができないのか？

A. 現在のところ、電子納税やコンビニ納付はできません。

## 困ったときは

災害、病気、失業、事業の廃止や著しい損失など、納付が困難な特別な事情がある場合、または、どうしても納付が困難な場合は、早急に税務課収税係にご相談ください。

**問** 税務課収税係 ☎ 63-1115